

# 2016年5月16日の経営会議の概要

日時 : 2016年5月16日(月) 午前9時~午前10時15分

会場 : 政策会議室

委員・幹事: 市長、高橋副市長、山田副市長、政策経営部長、経営改革室長、総務部長、財務部長、広報担当部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長

説明: 議題1 防災安全担当部長、防災安全課長、防災安全課担当課長

議題2 都市づくり部長、住宅課長

議題1: 町田市安全安心まちづくり推進計画の改定に向けた、方向性・進め方について(市民部)

## 【付議の目的】

○町田市安全安心まちづくり推進計画の改定について、方向性及び進め方の承認を受ける。

## 【提案の概要】

町田市では、2013年に「町田市安全安心まちづくり推進計画」を策定し、刑法犯認知件数の減少や体感治安の改善を指標として、市民、事業者、警察などと連携した防犯パトロールの実施や、地域防犯リーダーの育成などの活動を実施してきた。刑法犯認知件数は目標達成できたが、体感治安はわずかに改善したものの目標達成はできていない。また、2014年12月には請願第14号「客引き行為撲滅に関する請願」が採択され、2015年9月には東京都安全安心まちづくり条例が改正された。

このことから、町田市では「町田市安全安心まちづくり推進計画」を改定し、体感治安の改善及び刑法犯認知件数の減少を目指し、市民が安心して暮らせるまちをつくる。

「町田市安全安心まちづくり推進計画」では、①刑法犯認知件数の更なる減少、②体感治安の改善、③東京都安全安心まちづくり条例への対応、④効果的な安心対策の取り組みを実施することとする。

## 【主な意見】

○庁内の各部署と協力し、具体的な対応策につなげられるようにすること。

## 【審議結果】

提案内容を承認する。

## 議題 2：「町田市空家〇計画」の策定について（都市づくり部）

### 【付議の目的】

「町田市空家〇計画」の策定について、承認を受ける。

### 【提案の概要】

全国的に空家が増加するなか、適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼし、生命・身体・財産の保護、生活環境の保全、空家等の活用のための対応が必要となったことから、空家等対策の推進に関する特別措置法が2015年5月26日に全面施行され、「特定空家等」への代執行を見据えた対応が可能となった。

町田市においても、空家等に関する対策を推進するために、市の基本的な理念や責務を示す町田市空家等の発生予防、適切な管理及び活用の促進に関する条例を同年12月28日に施行し、空家対策に取り組んでいる。

上記の現状を鑑み、周辺に深刻な影響を及ぼす空家等を発生させないように、2016年度から2020年度までを計画期間とする、「町田市空家〇計画」を策定する。策定においては、2016年3月23日から4月8日に実施したパブリックコメントでの意見を踏まえて策定した。

本計画では、4つの基本方針「空家の発生予防」「空家の利活用の促進」「空家の所有者等への適切な管理の周知」「空家対策に係る体制の整備」を掲げ、空家の発生予防や不動産流通の促進など、所有者の意向に応じた取組を進める。

### 【主な意見】

- 空家の実態調査の意義や市民への周知の仕方について、整理すること。
- 空家の実態把握をするためのアンケート調査では、空家の建築年数や耐震性、またその割合について分析が行いやすくなるよう留意すること。
- 本計画において一戸建の未活用空家を主な対象とした理由を整理すること。
- 指摘された文言及び図表の整理すること。

### 【審議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。